

発議第 1 号

平成30年 6 月 4 日

みやき町議会議長 園田邦広様

提出者 みやき町議会議員

私信彰文

賛成者 みやき町議会議員

益田清

岡友清

田上幸男

目野さとみ

陸上自衛隊目達原駐屯地所属ヘリコプター墜落に関する意見書について

上記の議案を、別紙のとおり会議規則第14条第1項の規定により提出します。

## 陸上自衛隊目達原駐屯地所属ヘリコプター墜落に関する意見書

去る2月5日、陸上自衛隊目達原駐屯地所属第3対戦車ヘリコプター隊のヘリコプターAH-64Dが、定期整備後の試験飛行中、佐賀県神埼市千代田町において、民家に墜落炎上する事故が発生した。事故現場周辺は、幼稚園や小学校がある住宅地となっており、広範囲にわたって機体の部品が飛散した。

今回の事故に巻き込まれた女兒は、炎上する民家から逃げ出す際に怪我を負うとともに、言葉にならないほどの精神的なショックを受けているとの報道もある。一步間違えば大惨事を引き起こしかねない事態であり、大変憂慮すべき状況である。今回の墜落事故は自衛隊員の命を奪い住民をも巻き込む重大な事故で、自衛隊に対する信頼を揺るがしかねないものである。

現在約50機のヘリコプターを保有する目達原駐屯地の周辺住民を含め町民からは、不安の声も多く聞かれるところである。

よって、本町議会は、国会及び政府に対し、今回の事故に抗議するとともに、下記の事項が速やかに実現できるよう、強く要請する。

### 記

- 1 被災者や地域住民等に対する心と身体のケア等を十分に行うこと。
- 2 自衛隊機の住宅地を回避した飛行ルートへの見直しを行うこと。
- 3 事故原因を徹底的に究明するとともに、安全管理と再発防止対策を図ること。
- 4 自治体や住民等への迅速な情報提供体制の確立と丁寧な説明を実施すること。

以上、地方自治法第99条の規定により意見書を提出する。

平成30年6月 日

佐賀県みやき町議会

内閣総理大臣	安 倍 晋 三 殿
衆議院議長	大 島 理 森 殿
参議院議長	伊 達 忠 一 殿
防衛大臣	小野寺 五 典 殿